

公明こうち

市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党
住 所／〒780-0870
高知市本町5丁目1番45号
TEL:088-823-9403
FAX:088-871-2485

2013年(平成25年)11月1日 第24号

NEW KOMEITO
高知市議会 公明党

第439回

高知市議会定例会

教育・防災・観光・健康福祉など公明3氏が

市民の要望を受け質問戦を開く！



たかぎ 妙 議員



にしもりみわ 美和 議員



寺内 憲資 議員

高木妙議員は、「問」答方式で、個人質問を行いました。

〈動物愛護行政について〉

「人と動物の共生する社会の実現」を目指す改正動物愛護法が、9月1日より施行となり、動物のみだりな殺傷や虐待の防止のみならず、「動物愛護管理推進計画」に、災害時における動物の適正な飼養及び保管を図るための施策に関する事項について、計画段階から、明確にする事が規定されました。そこで、本市における災害時の動物の保護の取り組みと、平常時には愛護センターとなる「仮称 高知市動物愛護センター」の設立について伺いました。岡崎市長からは、「本市としても、被災時における動物の保護・収容施設は設置しなければならない施設だと認識している。現在の小動物管理センターが狭隘、老朽化していることを考慮すれば検討するべき課題ではあるが、高知県と一緒に行っている動物行政の抜本的な協議を踏まえなければならない。」との答弁がありました。

〈放課後児童クラブ保護者負担金の引き上げについて〉

「放課後児童クラブ保護者負担金の引き上げの条例議案は、議案提案のプロセスと課題の整理に再考の余地があるとの立場から質問を行い、岡崎市長より、「児童クラブの運営や、保護者負担のあり方等について協議を行う新たな委員会の設置を考えている」との答弁を得ました。

その後の採決では、課題解決を先送りしないために、執行部には厳しい提言を行った上で条例議案に賛成の立場を取りました。

西森美和議員は、防災対策について質問しました。

〈BCP（業務継続計画）の策定について〉

発災時には、施設や人員（ほぼ3～4割の体制）等の資源が不十分な状況下で、「応急対策業務」と「継続すべき通常業務」を速やかに遂行しなくてはなりません。行政自体の被災を前提としたBCPの早期策定を求めた昨年9月議会の「平成25年度内に完成する」との答弁を踏まえ、今議会では、未だ優先される通常業務が未決定のままであるなど、各部局での議論する環境が整っていない実態を指摘し、実効性のある計画とするための現場の議論の積み上げを担保するよう再度、強く求めました。

寺内憲資議員は、「問」答方式により次のとおり個人質問を行いました。

〈観光行政について〉

高知市が桂浜公園整備の資金にするための基金（桂浜公園整備基金）を、国民宿舎桂浜荘の施設整備のみに使用している点を指摘し、今後、高知市の観光振興に大いに寄与する本来の目的桂浜公園整備事業に使うべきであると市長に迫りました。また、今年新たに策定する高知市観光振興計画については、既存の桂浜観光振興計画をしっかりと検証し、実効性のある新たな観光振興計画を策定すべきであると訴え、「市としても専門委員会を立ち上げ既存の振興計画を検証したうえで新たな観光振興計画を策定する」旨の答弁がありました。

〈行政手続法について〉

市民の皆様方から「市役所職員は忙しくなったためか、部署に関係なく、職員対応が悪くなつた」との声を多く聞くことから、公務員の基本法であり、国家公務員である、地方公務員であるあらゆる公務員が正しく理解していかなければならぬ大事な法律の策定を求めました。答弁で示された最大級クラスでの約129年分の廃棄物の処理に関して、施設の処理能力、車両資源の不足を補う対策を求める、遅滞ぎみである環境部のBCPの策定についてスピード感をもって取り組むよう要請しました。

〈土地利用計画の策定について〉

災害廃棄物の次・二次仮置き場や、仮設住宅の用地確保等に連動する「土地利用計画」の早期策定を求める、「ワーキンググループを立ち上げ、早い時期にまとめる」との答弁を得ました。

〈無料入浴事業について〉

錢湯が月1回無料入浴の日を設ける無料入浴事業が25年3月で廃止になったことから、市長に対し、無料入浴日の錢湯は、高齢者の拠点となつており、健増進、地域コミュニティ形成の場として再開すべきであると強く求めました。

高知市防災人づくり塾育成講座において

防災士資格 取得の新制度がスタート!

「地域防災」を担う「防災リーダー」が続々と誕生

※防災士とは

(日本防災士機構の定義より)
「自助」「共助」「公助」を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための知識・技能を修得したことを、日本防災士機構が認証した方々です。



南海地震対策まったくない高知市。早急なる体制強化の声が高まっています。

また、全国においては、予期せぬ「ゲリラ豪雨」や「竜巻」などの自然災害が各地で多発しており、「新たな防災情報」や「知識のフォローアップ」の充実とともに、「自助」・「共助」・「公助」による、さらなる「地域防災力」の向上が求められています。そのような中で高知市は、「防災人づくり塾」を平成12年度に開校。平成25年度の前期開催までに延べ1,363人の防災リーダーを育成しており、目標2,000人の育成を目指して現在取り組んでいます。本年度、高知市は「NPO法人日本防災士機構」が認証する「防災士資格の養成研修機関」として認証登録されました。

これにより「防災人づくり塾」の修了生は、資格取得に必要となる研修の一部を修了したとみなされ、受験希望者に対して資格取得に向けた体制を整える事ができました。本年8月には前期受験が既に実施されており、143名の応募者中138名の方が「防災士資格」を取得され、合格率96.5%の結果がありました。今後、防災士の果たす役割の重要性が高まくると思われます。

高知市は、これからも地域防災力を向上させる取り組みをさらに活発化させ、地域における防災リーダーの輩出を目指してまいります。

本年度における「防災人づくり塾」、「防災士資格」の募集は終了しました。

来年度における「防災人づくり塾 前期・後期」、「防災士資格取得」の開催日程などは広報「あかるいまち」や「高知市ホームページ」などで募集のお知らせがありますのでご期待ください。

お問い合わせ先 高知市防災政策課

〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-45 総合あんしんセンター5階 〈直通〉TEL:088-823-9055 FAX:088-823-9085

高知市議会公明党の推進により 「こころの体温計」が 導入されました!!

最近いつもイライラする、眠れない、人に会いたくない…などなど
こころの悩みや心配を、ひとりで抱えていませんか?
あなたや大切な家族の、こころのケアにお気軽にためしてみませんか?



「こころの体温計」の導入に関して、執行部より説明を受ける高知市議会公明党議員団

平成25年度自殺予防啓発事業「こころの体温計」

元気ですか?
あなたの“こころ”
～こころの温度、測ってみませんか～

「こころの体温計」は、パソコンや携帯電話・スマートフォンからいくつかの質問に答えるだけで、ストレス度・落ち込み度が簡単にチェックできるものです(チェック後に結果がイラストで表示されます)。

こころのケアにお役立てください。

▶高知市「こころの体温計」ホームページ
<https://fishbowlinDEX.jp/kochi/>

*携帯電話・スマートフォンの場合は、右のQRコードよりご利用できます。

QRコード

猫
社会的な
ストレス

水槽のヒビ
住環境の
ストレス

黒金魚
対人関係の
ストレス

赤金魚
自分自身の
ストレス

石
その他の
ストレス

水の透明度
落ち込み度

本人モード 結果画面(例)

詳しくは地域保健課☎822-0577へ

議会の録画中継が 配信されています

開かれた議会への取り組みの一つとして、平成25年6月議会より、インターネットによる録画中継が実施されています。

すでに、ケーブルテレビによる生中継が行われていますが、お仕事などの都合によりなかなか見られないといった住民の皆さまのお声も多く、見たい時にいつでも議会の質問戦を見ていただけるように、インターネットにて録画中継を提供しています。

配信日は、議会閉会日から約2週間後

検索項目には、●質問議員名 ●会議日
●質問通告 などがあり、見たい部分を選んで視聴することもできます。

たくさんの市民の皆さんにご覧いただきたいと思います。

高知市議会 議会中継

検索

る所感じた。(堂)NGとも言わわれた。この話を聞いて、「新高梨」とも負けやせん」と。ここにも負けやせん。この気持ちはて作りゆう。それには、新高梨をみたり食べてもらうこと。これが、以前の欲びやき。この気持ちは、本当に喜んでいた。生産者の言葉に、この話に、「新高梨」とも言わせん。

最近は、高知県内でも針本以外の産地も増え、県に並んでいる。しかし、外産もスープや商店に比べてみると、やはりと香りがある。それは、針木の味は、新高梨の風味と果実の大ささがある。まさに「梨の王様」である。

高知県の「今村秋梨」を両親に昭和二年に誕生した。そして、両県の頭文字を取つて「新高梨」と命名されたそうである。新高梨は新潟県の「天の川梨」と同じく、高級ブランドが育った発祥の地「針木」の梨畑がある。新高梨は、まさに「梨の王様」である。

高知市の西の端に、県下で初めて新高梨の木が植えられた。そこで、「新高梨」と名づけられた。新高梨は、まさに「梨の王様」である。

太陽